

# 警察官（Ⅱ類）教養試験問題

平成23年9月18日（日）実施

※ 指示があるまで開いてはいけません。

【注意事項】

- 1 問題は全部で50題、27ページです。時間は2時間です。
- 2 乱丁、落丁があれば、申し出てください。
- 3 解答用紙の記入方法は次のとおりです。
  - (1) 組番号、試験区分、受験番号はあらかじめ記入・マークされていますので、誤りがなければ確認してください。
  - (2) 受付番号を正しく記入し、該当する番号の○をHBの鉛筆又はシャープペンシルで黒く塗りつぶしてください。

【例】 3組、試験区分男性警察官Ⅱ類、受験番号123番、受付番号654番の受験者は、下記ようになります。

	0	0	3
	番号		
組 番 号	●●○		
	①①①		
	②②②		
	③③●		
	④④④		
	⑤⑤⑤		
	⑥⑥⑥		
	⑦⑦⑦		
	⑧⑧⑧		
	⑨⑨⑨		

	Ⅱ類	
	試験区分	
男性 警察官	I類	○
	II類	●
	III類	○
女性 警察官	I類	○
	II類	○
	III類	○

0	0	1	2	3
受験番号				
●●○	○	○	○	○
①	①	●	①	①
②	②	②	●	②
③	③	③	③	●
④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

0	0	6	5	4
受付番号				
●	●	○	○	○
①	①	①	①	①
②	②	②	②	②
③	③	③	③	③
④	④	④	④	●
⑤	⑤	⑤	●	⑤
⑥	⑥	●	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

- (3) 教養試験解答欄は、各問題の解答番号1から5のうち正しいと思う解答番号の○をHBの鉛筆又はシャープペンシルで黒く塗りつぶしてください。
- (4) 各問題とも正解は一つですから、二つ以上塗ると誤りになります。
- (5) 一旦記入してから書き直す場合は、消しゴムできれいに消してください。
 

※ 砂消しゴムは絶対に使わないでください。
- (6) 解答用紙にある注意事項をよく確認してください。
- 4 問題の計算などでメモをしたい場合は、問題用紙の余白を使ってください。
- 5 試験時間中に問題集を切り取る、計算機を使用する、携帯電話を操作するなどの行為は、一切禁止します。
- 6 試験終了後、この問題集は持ち帰ることができます。

本試験問題の無断転載及び複製を一切禁止します。

[No. 1] 大日本帝国憲法と日本国憲法に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 日本国憲法では信教の自由が保障されているが、大日本帝国憲法では信教の自由の規定が存在しなかったため、宗教が弾圧される例が見られた。
- (2) 生存権は、大日本帝国憲法のもとでも憲法上保障されていたが、不完全なものであったので、日本国憲法では不可侵の権利として規定された。
- (3) 日本国憲法のみならず、大日本帝国憲法においても、憲法上、衆議院の解散制度が認められていた。
- (4) 大日本帝国憲法では、内閣に関する規定は存在したが、内閣総理大臣の地位については「同輩中の首席」にすぎないとされていた。
- (5) 日本国憲法のみならず、大日本帝国憲法においても地方自治に関する規定が存在したが、その詳細については法律に委ねられていた。

[No. 2] 衆参両議院に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 衆参どちらかの議院で内閣不信任決議案が可決されると、内閣は10日以内に総辞職するか、衆議院を解散しなければならない。
- (2) 憲法改正の発議は、参議院で衆議院と異なる議決がなされた場合、両院協議会を開いても意見が一致しなければ、衆議院の議決が国会の議決とされる。
- (3) 予算及び条約の締結の承認については、憲法上、衆議院の先議権と議決の優位が認められている。
- (4) 参議院の緊急集会でとられた措置は、次の国会開会后、10日以内に衆議院の同意を得なければ、将来に向かって効力を失う。
- (5) 国会は、罷免の訴追を受けた裁判官を裁判するため、衆議院議員で組織する弾劾裁判所を設ける。

[No. 3] 財政に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 政府の通常の活動のための収支を計上した予算を、政府関係機関予算という。
- (2) 消費税や所得税には、所得格差是正のための累進課税制度が取り入れられている。
- (3) 財政制度に組み込まれた景気変動を緩和する仕組みを、フィスカル・ポリシーという。
- (4) 財政投融资では租税が運用されており、第二の予算と呼ばれている。
- (5) 国の行う特定事業の収支を計上した予算を、特別会計予算という。

[No. 4] 経済指標と経済成長に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 一国の富を表す指標である国富はフローの概念であるのに対し、国民所得はストックの概念である。
- (2) 国内総生産の計算の対象は、市場で取り引きされる財・サービスに限られており、家事労働やボランティアなどは含まない。
- (3) 国民純生産は、国民総生産から環境汚染などマイナス面のコストを差し引き、市場で評価されない余暇や家事労働を金銭評価して加えたものである。
- (4) 経済成長率は、通常、国内総生産や国民総生産の名目成長率で示され、名目成長率に物価上昇率を加えたものを実質経済成長率という。
- (5) 国民所得の三面等価の原則とは、国民所得が生産・分配・消費の三面からみて等しい額となることをいう。

[No. 5] 国際通貨体制に関する出来事を年代が古い順に並べたものとして、妥当なのはどれか。

- A 過度のドル高是正のため、ニューヨークのプラザホテルで開かれた先進5か国蔵相中央銀行総裁会議において通貨当局による協調介入が合意された。
- B タイが管理変動相場制に移行したことを契機として、タイの通貨バートの相場が下落し、アジア各国経済に打撃を与えた。
- C EUの共通通貨として、ドイツ・フランスなど11か国の資本市場で、ユーロが導入されたが、イギリスは参加を見送った。
- D ニクソン大統領は、ドル防衛のために、金とドルの交換停止や輸入課徴金の設置を柱とする経済政策を発表した。

- (1) A→D→B→C
- (2) A→C→D→B
- (3) D→B→A→C
- (4) A→D→C→B
- (5) D→A→B→C

[No. 6] わが国の中小企業に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) わが国では、中小企業基本法の中で資本金の大小に関わらず、従業員数が100人以下の企業を中小企業と定義している。
- (2) わが国の企業は大企業と中小企業に分けられ、中小企業は企業の数では全体の85%、従業員数では全体の80%を占め、さらに生産額では全体の50%を占めている。
- (3) 大企業が中小企業に対して資金提供や経営参加などを通じて、継続的な取引関係を結ぶ場合を系列といい、この場合の中小企業は系列企業と呼ばれる。
- (4) 中小企業が大企業の注文を受けて製品や部品の製造・加工を担当する関係を下請けといい、労働集約的産業よりは、資本集約的産業に多く見られる。
- (5) 中小企業のうち、小規模ながら旺盛な起業家精神を持ち、先端技術を開発して未開拓の分野を切り開いている企業をSOHOという。

[No. 7] 国を代表する花にちなみ「ジャスミン革命」と呼ばれる民衆蜂起による反政府デモで、23年間続いたベンアリ政権が崩壊した国名として、妥当なのはどれか。

- (1) エジプト
- (2) バーレーン
- (3) チュニジア
- (4) イラン
- (5) リビア

[No. 8] わが国の宇宙開発技術に関する記述中の空欄ア～ウに当てはまる語句の組合せとして、妥当なのはどれか。

国際宇宙ステーション（ISS）は、地上約400km上空に建設された、人類史上最大の宇宙施設である。昨年8月現在、国際宇宙ステーション計画にはアメリカ、ロシア等の（ア）が参加しており、その中でわが国は「（イ）」日本実験棟や宇宙ステーション補給機などで参加している。

本年1月には、宇宙航空研究開発機構（JAXA）が国際宇宙ステーションに物資を運ぶ無人補給機「（ウ）」を載せたH-II Bロケットの打ち上げに成功した。

- |     | ア    | イ   | ウ     |
|-----|------|-----|-------|
| (1) | 15か国 | きぼう | こうのとり |
| (2) | 15か国 | きずな | こうのとり |
| (3) | 30か国 | きぼう | こうのとり |
| (4) | 30か国 | きずな | すぎく   |
| (5) | 30か国 | きぼう | すぎく   |

[No. 9] 江戸幕府の将軍名と将軍在職時の出来事の組合せとして、妥当なのはどれか。

	将軍名	出来事
(1)	徳川家康	大坂夏の陣で豊臣氏滅亡
(2)	徳川秀忠	島原の乱の発生
(3)	徳川家光	上方で元禄文化が発展
(4)	徳川家綱	由井正雪の乱の発生
(5)	徳川綱吉	新井白石による正徳の治

[No. 10] 桃山文化に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 義堂周信や絶海中津らは漢詩文の創作を盛んに行い、中国文化の普及に大きな役割を果たした。
- (2) 村田珠光は茶と禅の精神の統一を主張し、茶室で心の静けさを求める侘茶を創出し、生花でも座敷の床の間を飾る立花様式を大成した。
- (3) 狩野永徳とその門人の狩野山楽らの狩野派は、大和絵と水墨画を融合させた画風を確立して、全盛をほこった。
- (4) 城郭は、土塁と空堀をもつ山城が数多く建築され、松本城や姫路城などの高層の天守閣をもつ豪壮な建築となった。
- (5) かぶき踊りは、出雲阿国により琉球の三線を改良した三味線の伴奏が取り入れられ、浄瑠璃へと発展した。

[No. 11] フランス革命に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 聖職者で構成される第二身分と平民で構成される第三身分は、国王・貴族に対抗して国民議会を開き、封建的特権の廃止を決定した。
- (2) ルイ 16 世は、ヴェルサイユ宮殿を建造するなど栄華を誇ったが、ヴァレンヌ逃亡事件で国民の信頼を失い処刑された。
- (3) プロイセン国王マリア・テレジアの呼び掛けにより、ヨーロッパ諸国は、ルイ 16 世の救援とフランス革命の波及阻止のために、第一回対仏大同盟をつくった。
- (4) 国民議会で採択された人権宣言は、近代市民社会の原理を主張するもので、アメリカ独立宣言とルソーの啓蒙思想の影響が見られる。
- (5) ロベスピエールを中心とするジロンド派政権は、恐怖政治をおこなったため、ブリュメール 18 日のクーデタで失権した。

[No.1 2] 古代オリエント世界に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 古代オリエント世界では、大河の治水・灌漑を行う必要があったため、奴隷制がその経済的基盤ではあったが、専制王権がなく、独立した自由な市民たちの共同体が数多く生まれた。
- (2) アッカド人は、ウル・ウルクなどの都市国家を形成し、高度な文化を繁栄させたが、あいつぐ戦争で国力が弱まり、シュメール人によって征服された。
- (3) メソポタミアでは、十進法や、うるう年を含む太陽暦の使用など、天文・暦法・数学・農学をはじめとする実用的な学問が発達した。
- (4) アムル人はバビロン第1王朝をおこし、アメンホテプ4世のときにハンムラビ法典を發布して、法にもとづく強力な政治を行い、全メソポタミアを支配した。
- (5) エジプト人が使用した文字には、碑文や墓室・石棺などに刻まれた象形文字の神聖文字や、パピルスとよばれる一種の紙に書かれた民衆文字などがあった。

[No.1 3] わが国の領域等に関する記述中の空欄ア～ウに当てはまる数字の組合せとして、妥当なのはどれか。

わが国の国土面積は約（ア）万平方キロメートルである。主権のおよぶ範囲のことを領域といい、陸地である領土とその周辺の領海、それらの上空部分の領空から成り立っている。領海は海岸線から（イ）海里の範囲を指し、海岸線から（ウ）海里以内の排他的経済水域においては、沿岸国に対して漁業及び鉱物資源の排他的管轄権が認められる。

わが国には沖ノ鳥島、南鳥島のような離島があるので排他的経済水域は国土面積の10倍以上にもなる。

	ア	イ	ウ
(1)	38	12	200
(2)	48	200	12
(3)	38	22	200
(4)	48	12	22
(5)	38	200	12

[No.1 4] 地形図の記号について、妥当なのはどれか。

- (1) 地形図の  の記号は、警察署である。
- (2) 地形図の  の記号は、発電所である。
- (3) 地形図の  の記号は、裁判所である。
- (4) 地形図の  の記号は、市役所である。
- (5) 地形図の  の記号は、病院である。

[No.1 5] 平安時代の文学に関する記述中の空欄ア～エに当てはまる語句の組合せとして、妥当なのはどれか。

平安時代のはじめは唐の文化の大きな影響を受け、漢詩文が隆盛した時期である。漢詩文は男子必須の教養として重視され、そうしたなかで、(ア)、「文華秀麗集」、「経国集」の三つの勅撰漢詩集が編まれた。

菅原道真の建白によって遣唐使が廃止されると、次第にわが国独自の文化が熟し始め、和歌、物語、随筆などが作り出された。なかでも和歌では、僧正遍昭、在原業平ら、いわゆる六歌仙が現れた。歌風も直截、素朴な表現から理知的、技巧的なものへと変わり、(イ)の命により紀貫之らが編纂した(ウ)をはじめ七つの勅撰和歌集が編まれた。

藤原道長を頂点とした貴族社会が衰えてくると、文学の世界にも庶民の生活を描いた説話や歌謡が盛んとなる。とくに民衆の歌謡ともいべき今様は身分の上下を問わず愛唱された。これを主に集めたものが(エ)である。

	ア	イ	ウ	エ
(1)	「懐風藻」	醍醐天皇	「千載和歌集」	「梁塵秘抄」
(2)	「懐風藻」	村上天皇	「千載和歌集」	「和漢朗詠集」
(3)	「凌雲集」	醍醐天皇	「千載和歌集」	「和漢朗詠集」
(4)	「凌雲集」	村上天皇	「古今和歌集」	「和漢朗詠集」
(5)	「凌雲集」	醍醐天皇	「古今和歌集」	「梁塵秘抄」

[No.16] 古代ギリシアの自然哲学に関する記述中の空欄ア～ウに当てはまる思想家名の組合せとして、妥当なのはどれか。

古代ギリシアの自然哲学は、自然のあらゆる現象を生み出す根源を探求した最初の哲学で、自然哲学者のうち、（ア）が自然の原理を水という質料的なものに求めたのに対して、（イ）は後に近代科学形成の支柱ともなる機械論的な原子論を提唱した。一方、（ウ）は弟子たちとともに教団を形成して魂の浄化を目指したが、彼らの数学論、宇宙論は教団の宗教儀式に用いられた奏楽に由来するものとされている。

- |     | ア      | イ      | ウ      |
|-----|--------|--------|--------|
| (1) | デモクリトス | タレス    | ピタゴラス  |
| (2) | タレス    | デモクリトス | ピタゴラス  |
| (3) | ピタゴラス  | デモクリトス | タレス    |
| (4) | デモクリトス | ピタゴラス  | タレス    |
| (5) | タレス    | ピタゴラス  | デモクリトス |

[No.17] すべて正しい漢字の使い方をしているものとして、妥当なのはどれか。

- (1) 歯並びを矯正する 規模を縮小する 完璧な演技
- (2) 往復切符を買う 任務を逐行する 物品が入荷する
- (3) 営業不審にあえぐ 偶然が重なる 異彩を放つ
- (4) 家畜の飼育 生徒を引卒する 利益が激減する
- (5) 漫然と過ごす 権利の侵害 万来の拍手

[No.18] 次は徒然草の一節であるが、下線部の口語訳として、最も妥当なのはどれか。

あだし野の露消ゆるときなく、鳥部山の煙立ち去らでのみ、住み果つるならひならば、  
いかにものあはれもなからん。世は定めなきこそ、いみじけれ。

- (1) この世は無常でないからこそ、おもしろいのだ
- (2) この世は無常であるからこそ、もの悲しいのだ
- (3) この世は無常でないからこそ、おそろしいのだ
- (4) この世は無常であるからこそ、すばらしいのだ
- (5) この世は無常であるからこそ、たいへんなのだ



[No.19] 毎秒  $2.0 \times 10^6 \text{ J}$  の仕事をするエンジンAがあり、エンジンAの熱効率は50%である。また、1 kg を燃焼させると  $4.0 \times 10^7 \text{ J}$  の熱量を発生する燃料Bがある。

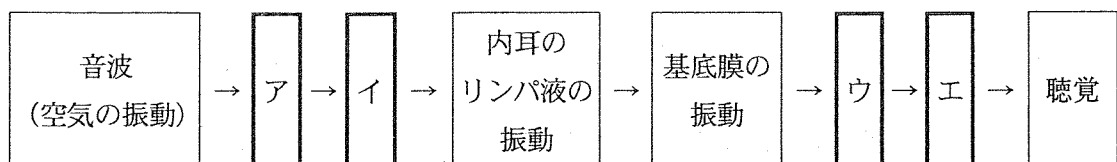
エンジンAを10時間稼働させるのに必要な燃料Bの質量として、妥当なのはどれか。

- (1)  $2.8 \times 10^3 \text{ kg}$
- (2)  $3.2 \times 10^3 \text{ kg}$
- (3)  $3.6 \times 10^3 \text{ kg}$
- (4)  $4.0 \times 10^3 \text{ kg}$
- (5)  $4.4 \times 10^3 \text{ kg}$

[No.20] 化学物質に関する記述として、妥当なのはどれか。

- (1) 金属元素とは元素周期表で3族から11族までの元素のことをいう。
- (2) さらし粉が水に溶けたときに発生するイオンは塩素イオンである。
- (3) 塩素酸カリウムは酸化マンガン(IV)を触媒として加熱すると酸素が得られる。
- (4) リンの同素体のうち、水中に保存すべきものは赤リンである。
- (5) 酸素の同素体であるフロンをつくる方法のひとつに無声放電がある。

[No.21] 次の図は、ヒトの耳が音波の刺激を受けてから聴覚が生じるまでの経路を示している。ア～エに当てはまる語句の組合せとして、妥当なのはどれか。



- |     | ア       | イ        | ウ      | エ        |
|-----|---------|----------|--------|----------|
| (1) | 聴細胞の興奮  | 鼓膜の振動    | 耳小骨の振動 | 大 脳      |
| (2) | 鼓膜の振動   | 耳小骨の振動   | 聴細胞の興奮 | 大 脳      |
| (3) | 鼓膜の振動   | うずまき管の興奮 | 耳小骨の振動 | 聴細胞の興奮   |
| (4) | 聴細胞の興奮  | 耳小骨の振動   | 鼓膜の振動  | うずまき管の興奮 |
| (5) | コルチ器の振動 | うずまき管の興奮 | 大 脳    | 聴細胞の興奮   |

[No. 2 2] 火山活動の概要を示した次の表の空欄ア～エに当てはまる語句の組合せとして、妥当なのはどれか。

溶岩の性質	火山岩名	玄武岩	～	ア	～	流紋岩
	SiO <sub>2</sub> 含量	イ				
	噴出時の粘性	小さい(流れやすい)		～		大きい(流れにくい)
	噴出時の温度	高い		～		低い
火山の形		盾状火山		ウ		溶岩ドーム
[例]		[マウナロア山] (ハワイ島)		[羊蹄山]		[エ]

- |     | ア     | イ      | ウ    | エ    |
|-----|-------|--------|------|------|
| (1) | デーサイト | 多い～少ない | カルデラ | 阿蘇山  |
| (2) | 花こう岩  | 多い～少ない | 溶岩台地 | 十勝岳  |
| (3) | デーサイト | 多い～少ない | 成層火山 | 雲仙岳  |
| (4) | 安山岩   | 少ない～多い | 溶岩台地 | 三原山  |
| (5) | 安山岩   | 少ない～多い | 成層火山 | 昭和新山 |

[No. 2 3] 連立不等式(ア)の解が式(イ)である。式(イ)のA～Dに当てはまる数値の組合せとして、正しいのはどれか。

$$(ア) \begin{cases} x^2 - x - 2 > 0 \\ x^2 - x - 12 < 0 \end{cases}$$

$$(イ) A < x < B, \quad C < x < D$$

- |     | A  | B  | C  | D  |
|-----|----|----|----|----|
| (1) | 0  | 1  | 2  | 10 |
| (2) | 3  | 4  | 6  | 12 |
| (3) | 4  | 8  | 16 | 24 |
| (4) | -3 | -1 | 2  | 4  |
| (5) | -4 | 0  | 1  | 2  |

[No.24] 次の4つの英文A~Dの空欄ア~エに当てはまる単語の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

A I am ( ア ) charge of sales of database systems.

B I will be in touch ( イ ) you about an interview.

C Would you like to go out ( ウ ) dinner?

D Can't you turn that music ( エ )? I want to go to bed!

① with ② in ③ down ④ for

- |     | ア | イ | ウ | エ |
|-----|---|---|---|---|
| (1) | ② | ④ | ① | ③ |
| (2) | ② | ① | ④ | ③ |
| (3) | ② | ① | ③ | ④ |
| (4) | ④ | ③ | ② | ① |
| (5) | ④ | ③ | ① | ② |

[No.25] 次の英文の5つの空欄に①~⑤の単語を正しく並べ替えて入れた場合、(A)に当てはまる単語として、最も妥当なのはどれか。

One field that ( ) ( ) ( A ) ( ) ( ) attention recently is social welfare.

① of ② been ③ lots ④ getting ⑤ has

- (1) ① of  
(2) ② been  
(3) ③ lots  
(4) ④ getting  
(5) ⑤ has

[No.2 6] 次の英文の内容と合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

What things do you do to help the environment? What do other people do? What do you wish more people would do?

Here's a message from an environmental group in the United States.

Recycling saves. It saves money, energy, and natural resources. Consider the facts:

Aluminum cans are very easy to recycle. But, every three months, we throw away enough aluminum to rebuild all of the commercial airplanes in the country. Please think of that the next time you throw away a soda can.

We throw away enough iron and steel to supply all of our car makers. If we recycled more metal, our car makers would never need any new iron and steel.

Every week, more than five hundred thousand trees are used to make newspapers. Imagine five hundred thousand trees. And two-thirds of those newspapers are thrown away.

This year, we'll throw away enough office and writing paper to build a wall twelve feet high — that's three and a half meters. And that wall would be so long it would go from Los Angeles to New York.

Every year, we throw away twenty-four million tons of leaves and grass clippings. They could be composted, allowed to rot or decay so that they could become fertilizer for soil.

We throw away enough glass bottles to fill two skyscrapers every two weeks. Think of it. Those bottles could be recycled.

We throw away two and a half million plastic bottles every hour. Very few plastic bottles are ever recycled — what a waste!

- (1) アルミ缶は最もリサイクルが簡単なので、現在では商業用の飛行機の材料としてリサイクルされたアルミ缶が利用されている。
- (2) 毎週、筆記用紙のために 50 万本以上の木が使われており、その木の長さの合計は、ロサンゼルスからニューヨークまで届いてしまう。
- (3) 我々は、刈り取った葉や草を堆肥として再利用しているが、これもリサイクルのひとつと考えられる。
- (4) 我々が毎年捨てている筆記用紙の量は、2400 万トンにも及び、高さにすると 12 フィートにもなる。
- (5) 我々が捨てているガラス瓶の量は、2 週間ごとに 2 つ分の高層ビルが一杯になるほどである。

[No.27] 次の英文の内容と合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

The long-term prospects for air transport look good. At the start of the new millennium, the decline in annual growth rates appeared to have been stemmed. Most long-term forecasts were modified downwards after the East Asian crisis of 1997-98, but they still predicted that growth rates for worldwide air traffic would average about 5 per cent over the first decade of the new millennium. But year to year, there will be fluctuations around this average figure. Despite the continuing economic problems in some European countries, and to a lesser extent in Japan, most forecasts prepared in 1998 and 1999 are optimistic. This optimism stems from the close link that has been established historically between the demand for air travel and world economic growth. The rate of growth of air traffic seems to follow closely developments in the world's gross domestic product (GDP). Though frequently there is a time lag before air traffic responds to changes in GDP, air traffic worldwide measured in terms of scheduled passenger-kms appears to have an income elasticity of around 2. This means that in general air traffic grows about twice as fast as the annual growth in the world's GDP. It is because economic forecasters early in 2000 were predicting medium-term growth in world GDP to average 2.5 to 3.0 per cent per annum that airline traffic is expected to grow annually at 5 per cent to 6 per cent.

[語義] new millennium 新世紀 / decline 低下 / stem 食い止める、せき止める /  
modify 修正する / fluctuation 変動 / optimistic 楽観的な /  
stem from ~から生じる / passenger-kms 人キロ (\*単位) /  
income elasticity 所得弾力性 / per annum 年当たり /

- (1) 欧州及び日本の経済的問題もあり、1998～99年の大方の成長率予測は悲観的なものである。
- (2) 航空輸送の長期的な見込みは当初は良好に思えたが、次第に需要下落の可能性も指摘されるようになった。
- (3) 世界の航空輸送量の平均成長率は、10年後も変わらず5%以上になると予測される。
- (4) 世界の航空輸送量の所得弾力性が約2であるため、航空輸送量が世界のGDPの年成長率の約2倍で増加していると一般的に考えられる。
- (5) 航空輸送量の変化とGDPの変化には関係性はない。

[No.28] 次の文章の2つの空欄に共通して当てはまる語句として、最も妥当なのはどれか。

そもそも科学者というものは、或る一定の問題については、完全な徹底した知識を身につけているものだと考えられています。したがって、科学者は自分が十分に通曉していない問題については、ものを書かないものだと世間では思っています。このようなことが科学者たるものの侵してはならない掟として通っています。このたびは、私はとにかくこの身分を放棄して、この身分につきまとう掟から自由になることを許していただきたいと思っています。これに対する私の言いわけは次の通りです。

われわれは、すべてのものを包括する統一的な知識を求めようとする熱望を、先祖代々受け継いできました。学問の最高の殿堂に与えられた総合大学 (university) の名は、古代から幾世紀もの時代を通じて、総合的な姿こそ、十全の信頼を与えらるべき唯一のものであったことを、われわれの心に銘記させます。しかし、過ぐる一〇〇年余の間に、学問の多種多様の分枝は、その広さにおいても、またその深さにおいてもますます拡がり、われわれは奇妙な ( ) に直面するに至りました。われわれは、今までに知られてきたことの総和を結び合わせて一つの全一的なものにするに足る信頼できる素材が、今ようやく獲得されはじめたばかりであることを、はっきりと感じます。ところが一方では、ただ一人の人間の頭脳が、学問全体の中の一つの小さな専門領域以上のものを十分に支配することは、ほとんど不可能に近くなってしまったのです。

この ( ) を切り抜けるには (われわれの真の目的が永久に失われてしまわないようにするためには)、われわれの中の誰かが、諸々の事実や理論を総合する仕事に思いきって手を着けるより他には道がないと思います。たとえその事実や理論の若干については、又聞きで不完全にしか知らなくとも、また物笑いの種になる危険を冒しても、そうするより他には道がないと思うのです。

- (1) 異変
- (2) 矛盾
- (3) 変化
- (4) 疑問
- (5) 結論

[No. 29] 次のA～Fを並び替えて一つのまとまった文章にする場合、最も妥当な順序はどれか。

- A 寺子屋という名称だが、これはかつて寺院で子どもの教育を行っていた名残だ。もっとも、江戸では「屋」をつけると商売屋のようだと嫌い、「手習い」とか、「手習い師匠」などと称していた。
- B たとえば、識字率をみると、江戸市中では男女ともに七〇～八〇パーセント、武士階級はほぼ一〇〇パーセントに達していたという。ヨーロッパ諸国にくらべて、日本がはるかに進んでいたようだ。それも寺子屋が数多く設けられ、初等教育が普及していたからだ。幕末期の江戸には、約千五百の寺子屋があったとされる。
- C やがて経済活動がますます活発になり、それとともに数字などの基本的知識が必要になってきたことから、庶民の教育熱が高まった。このため、文化・文政年間（一八〇四～二九）以降、寺子屋が急増し、幕末には千五百校をかぞえるほどだった。
- D いまの子どもは六歳で小学校へ通うが、江戸の子どもたちは五歳から八歳のころ、寺子屋に入門し、「読み、書き、そろばん」を習った。  
さらに実用的な多くの知識を身につけたから、世の中に出て仕事をするにしても、暮らしていくのにも困ることがほとんどなかった。
- E 江戸にいつ寺子屋ができたのか、はっきりしないが、慶長年間（一五九六～一六一四）の末ごろにはあったという。  
その後、しだいに増え、享保六年（一七二一）ごろには約八百人の師匠がいたとされるから、少なくみてもそのくらいの寺子屋があった。
- F 子どもたちは寺子屋へ通ううちに、少しずつ文字を覚えていく。師匠やほかの子どもたちと日々接するなかで、多くのことを学んだり、知恵を磨くことができた。だから急速に成長して、親をおどろかせる。そのような様子を詠んだ川柳もある。  
「手習いに上げて我が子を見違える」

- (1) D-B-A-F-E-C  
(2) A-F-E-B-D-C  
(3) F-C-D-A-B-E  
(4) F-C-B-E-D-A  
(5) A-B-F-E-C-D

[No.30] 次の文章の要旨として、最も妥当なのはどれか。

日本人は昔からきわめて温順な民族であり、対人関係においても寛容であった。それを示すひとつの証拠が虫の存在である。

日本人の中には虫がいる。たとえば、ある人間に対し生理的に好感をもてない時、人はそれを虫が好かないという。これは、かなり強い嫌悪感を示しているが、それは、自分の中に存在する、自分ではコントロールできない客体的な物体（虫）がそのように感じているのであり、自分が主体的に嫌っているわけではないという形を取っている。

理由はわからないがなぜか機嫌が悪い相手がいる場合でも、悪いのはその人ではなく、その人の中にいる虫の居場所が悪いと表現する。相手に対してどうしようもないくらい腹立たしい場合でも、それは自分が相手を許せないのではなく、腹の虫が収まらないということになる。

自己の感情、感覚を直接的に表現するのではなく、自分では思いどおりには制御できない虫という存在を通して、仕方のないものとして間接的に自己表明をする。なんと奥ゆかしいふるまいではないか。これは、いわば人間に対する性善説的なスタンスであり、もともと人品とはそんなに悪いものではなく、悪い行いをさせるのは、虫のせいであるということである。このような感性が生活の中に息づいていれば、他人との軋轢もはるかに少なくなることであろう。

思いどおりにならなくて感情が爆発したり、相手の言うことや、することが気に入らない場合も、「癩癩かんしやくを起こす」「癩いらいにさわる」と表現されてきた。癩とは、強度の癢かゆみによって胃などに痛みを覚えることであるが、この癩を引き起こすのもお腹の中の「癩の虫」である。あくまで、虫の仕業であった。

いまはどうであろう。

感情が爆発することはキレると言われ、気に入らないことはムカつくと表現される。いずれも1人称の表現であり、直接的である。その分、感情の表現法としては迫力があるが、いかにも攻撃的である。これまでは、他人に対する感情を制御しているのは表向き虫の仕業となっていたが、いまは、あからさまに人の仕業になっている。性善説のしなやかな衣を脱ぎ捨てて、裸で歩き出したのである。

- (1) かつての日本人はきわめて温順な性質であり、他人に対しても寛容で滅多に怒ることはなかったが、最近の若者は感情の起伏が激しく攻撃的になった。
- (2) 日本人は、自己の感情、感覚を直接的に表現するのではなく、自分では思いどおりには制御できない虫という存在を通して、仕方のないものとして間接的に自己表明をする。
- (3) 今の日本人は、昔の人のように風情や奥ゆかしさを持ち合わせていないので、虫を用いた婉曲的な感情表現をすることはなく、むしろ攻撃的で直接的な感情の表現を好む。
- (4) 虫という存在を通して間接的に自己表明をするなど、元来温順で寛容な民族であった日本人が、直接的で攻撃的な感情表現を使うようになったことは、大きな変化である。
- (5) 日本人は、自分の感情を自分に対しても相手に対しても直接的に表現することが苦手であったため、虫のせいにしてその場の感情をうまくごまかしてきた。



[No.3 1] 次の文章の内容と合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

一日を大きく二つに分けるとすれば、一昼夜という言葉もあるように昼と夜ということになる。洞窟や深海、地球の極点などの特殊な場所を除けば、地球上どこに行っても昼と夜がある。両者のいちばん大きな違いは光の有無である。昼は光がある。だがその強さはいつも同じではない。日の出とともにしだいに明るくなり、夕方は逆に暗くなっていく。また明るさは場所によってもかなり違う。たとえば木や建物の影があるし、草原に比べ森の中は光が届かず、日中でも暗いことがある。昼間の明るさは天気によっても変わる。一天にわかにかき曇り、一陣の風とともに大粒の雨が……というときは、突然夜になったかと思われることさえある。何事もなければ、昼間は光が豊富で、その量は時間とともに規則的に変わるが、場所や天気などによって大きく変わりやすい。それに対して夜はずっと光が少なく、その意味では安定である。

光と直接間接に関係して、夜と昼では温度も湿度も違う。気温は夕方から少しずつ低くなり始めて、翌朝、日の出前に最低になるのが普通だし、相対湿度は気温に反比例して、日中低く、早朝最高になる。

無機的な環境だけでなく、生物がつくりだす有機的な環境にも夜昼のサイクルがある。すべての生物は夜と昼で、その状態が変わる。いわゆる昼行性の動物は主として昼間活動するし、夜行性の動物の活動は主に夜である。活動の時間的变化は、場所の変化を伴うことが多い。したがって、生態系の骨格をなす食物連鎖網も、夜と昼とでまったく変わってくる。また、植物の中には一日の時刻を選んで花や葉を開いたり閉じたりするものがたくさんあるし、なによりも、緑色植物の死活を制する光合成は昼だけのものである。

人は昼行性である。ほとんどの人は朝がくると起きて動きだす。昼寝をすることもあるが、明るいうちは動いて何かをしているのが普通だ。日が暮れてすぐ寝るわけではないが、寝るのはたいてい夜である。

夜が人の心を落ちこませるのに対して、朝は多くの人々にとって輝かしい時間の始まりである。目を覚して気分爽快であればということはない。夜の不安が幾分残っていても、それは急速に薄められて気持が楽になる。また新たな気分で生活が始まる。そこで、一日は朝で始まると言いたいところだが、事はそう単純ではない。日本では古来、日の出よりも日の入りを一日の始まりとしてきたという説が根強い一方で、やはり日の出を始まりとしてきたという見方もあるのである。

- (1) 光の有無や温度や湿度などの無機的な環境と生物がつくりだす有機的な環境は、共に夜は安定的である。
- (2) 動物の活動には昼行性と夜行性があり、食物連鎖網も夜昼のサイクルの影響を強く受けている。
- (3) 日本では古来、日の出よりも日の入りを一日の始まりとしてきたという説が根強く、夜に対する感情の強さがうかがえる。
- (4) 昼と夜の違いは、主に光の有無とその量であるが、人は光に関係なく、感情によって昼と夜が区別される。
- (5) 植物の死活を制する光合成は昼だけのものであり、その意味で、植物はすべて昼行性の生物であるといえる。

[No.3 2] 次の文章の内容と合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

お互いにふだんは、ほとんど特別に意識もしないで読んでいる。文字を追って眼を走らせていけば、おのずから、わかる。直読直解である。そういう読み方しか知らないで一生過ごす人もいないわけではないが、すこし教育を受けた人は、一度ざっと読んだだけではわからない文章のあることを知っており、そういうものを読まなければいけないのだということも弁えている。

直読直解の読みをかりにアルファード読みとすれば、意味のはっきりしないものを読むのはベータード読みとなる。

小学校の国語で教わるのは大体がアルファード読みである。そのアルファード読みだけでは未知のこと、新しいことを含んだ文章には歯が立たない。アルファード読みからベータード読みへ切りかえなくてはならないのだが、これが容易ではないから、わかってはわからなくても、アルファード読みで通さざるを得ない人が、実際にはたくさんいる。

これは日本だけの問題ではなく、各国のかかえている問題にならない問題である。文章を理解するのが読者であるとするならば、アルファード読者は半読者ということになる。アルファード読みは、文章の意味内容を読む側のもっている既知と符合させられれば、わかったことになる。再認である。他方、ベータード読みは、読む側が予めもっている知見を超えたコンテンツであるから、認知はできない。想像をはたらかせ、洞察する読み方になる。これが、アルファード読みに慣れた頭にとって容易でない知的作業であって、学校教育の手には余るのが実情である。読者といっても半読者がきわめて多い。

未知の内容の表現を理解するには母国語の読者は適していない。直読直解が当たり前と思っている人間に、想像力、洞察、判断力をはたらかせて読めと言ってみても徹底しない。ベータード読みは解釈によって可能になるが、母国語を解釈するのは、外国語より格段に難しい。古くから、ここでいうベータード読み、解釈読みが、古典語、外国語によって鍛えられてきたことは偶然ではあるまい。わが国で言えば、昔の漢文、明治以後は外国語の学習によって解釈読みを学んできた。外国語は初心者にとっては未知の塊りのようなものだから、未知を読むベータード読みにとって、最高のテキストとなる。

- (1) 文章の読み方には、文字を追って眼を走らせ、一読しただけで理解する方法と、意味のはっきりしない文章を繰り返し読んで理解していく方法がある。
- (2) 意味のはっきりしないものを、想像をはたらかせて洞察する読み方は、文章の意味内容と読み手の既知とを符合させる直読直解の読み方に慣れた人にとっては、容易でない作業である。
- (3) ベータード読みをする人は、読む側が予めもっている知見を超えた内容を認知できないので、文章を理解するのが読者であるとするならば、半読者ということになる。
- (4) 特別に意識もしないで文章を直読直解できて一生を過ごす人もいれば、一度ざっと読んだだけではわからない文章こそ、直読直解の力をきたえるのにふさわしいと知っている人もいる。
- (5) 母国語を解釈することは、外国語を解釈することよりも格段に易しいので、わが国では、母国語と外国語の中間の役割を果たすものとして、漢文によって解釈読みを学んできた。

[No. 3 3] 次の文章の要旨として、最も妥当なのはどれか。

人は誰でも、「認識」というレンズを通して世界を知覚しているはずですが。まっさらの、ありのままの世界、裸形の世界といったものは、そもそも認識するのが困難でしょう。なぜなら、認識がレンズによって可能になるものであるならば、レンズ抜きでは世界認識そのものが不可能になってしまうと考えられるからです。

そしてこのレンズが曇っていたり、歪んでいたたり、色つきであったりする可能性は、いつでも否定できません。ここからは議論の分かれるところでしょうが、仮に「自分の外部の世界」の実在性を認めるとしても（私はそれを認めるという立場ですが）、今度は、それを正確に知覚し認識するための道具は、はたしてありうるのかということが問題となります。いかなる認識のレンズも、それに固有のクセを持ったものであるならば、唯一正確な外界の認識などありえないということになります。われわれが見る世界の像は、われわれ個々人に固有のクセを持ったレンズを通して、われわれ個々人にとってのみあらわれてくるものであり、すなわち他の人が見る世界像とはまるで異なっていると考えることもあながち不可能ではありません。ただし、このことを他人に対して説得的に証明するのは——このことを否定するのと同様に——なかなか困難なことですが。

すると、それは正確な世界像というよりは、むしろわれわれ自身の個人的な認識の、外界への投影にすぎないのではないかという議論が可能です。この立場からは、世界像とは、外界の多少とも正確な立ち現われではなく、むしろ個人の内的意識の外部への投射物として理解されることとなります。世界は自分自身のいわば思い込みの反映となります。われわれは、自分の見たいものを単に外部へと投影しているだけなのであって、〈本当の世界〉を見ているわけではないということになります。もっともその〈本当の世界〉がどういうものなのか、この立場では、ほとんど不可知とされざるを得ないでしょうが。

とどのつまり、われわれは自分自身の認識という胡桃の殻の内部に閉じ込められた「認識の囚人」なのであり、どのようにしても、その独房の外部へと歩み出すことはできない、あるがままの世界やありのままの他者と、どのような形であれ結びつくことは、いわば見果てぬ夢にすぎないということになります。なぜなら「ありのまま」という事態そのものが、それが知られた瞬間には、まさにそのことによって、「ありのまま」ではなく、人工的なものに転化してしまうからです。

- (1) 個々人に固有のクセを持ったレンズを通して見る世界であっても、人の目を通して見た世界は、常に正確な外界の認識を可能にしている。
- (2) 「認識」というレンズを通して世界を知覚している以上、正確に外界を認識することも、個人の内的意識の外部への投射物と結びつくこともできない。
- (3) 人は自分の見たいものを単に外部へと投影しているだけなのであって、はじめから正確にありのままの世界を認識しようとは思っていない。
- (4) 人は誰でも、「認識」というレンズを通して世界を知覚しているが、その世界とは自分自身のいわば思い込みの反映であり、〈本当の世界〉を見ているわけではない。
- (5) 世界認識そのものは、「認識」というレンズが曇っていたり、歪んでいたたり、色つきであったりするすることで不可能になるといえる。

[No.3 4] ひとつの不透明な袋の中に、同形同大の赤、青、黄、白、黒の5種類のボールが各色20個ずつ入っている。この袋の中から任意の個数のボールを取り出して、少なくとも2色のボールをそれぞれ10個以上確実にそろえるとき、取り出すボールの最少個数として、正しいのはどれか。

- (1) 20個
- (2) 21個
- (3) 40個
- (4) 47個
- (5) 57個

[No.3 5] ある小学校で行われた運動会の徒競走に、1組～4組の異なる組の生徒A、B、C、Dの4人が参加した。徒競走の結果について次のア～カのことが分かった。

ア 4人は赤、青、白、黄のいずれか異なる色のゼッケンをつけている。

イ 3組の生徒は、2組の生徒より先にゴールした。

ウ Cの次に黄のゼッケンをつけた生徒がゴールした。

エ 2組の生徒の次にBが、その次に白のゼッケンをつけた生徒がゴールした。

オ Dの次に赤のゼッケンをつけた生徒が、その次に1組の生徒がゴールした。

カ 同時にゴールした生徒はいない。

以上から判断して、この徒競走について確実にいえるのはどれか。

- (1) 黄のゼッケンをつけた生徒は、赤のゼッケンをつけた生徒より先にゴールした。
- (2) 3組の生徒は青のゼッケンをつけている。
- (3) 黄のゼッケンをつけた生徒の次に1組の生徒がゴールした。
- (4) 白のゼッケンをつけた生徒は3着でゴールした。
- (5) 2組の生徒の次に1組の生徒がゴールした。

[No.36] ある会社に在籍する社員について次のことが分かった。

ア 論理的な人は行動力がある。

イ 判断力のある人は企画力があり、かつ、論理的である。

ウ 論理的であるが、企画力がない人がある。

以上から判断して、確実にいえるのはどれか。

- (1) 論理的でない人は企画力がない。
- (2) 行動力がある人はすべて企画力がある。
- (3) 行動力はあるが企画力がない人は判断力がない。
- (4) 企画力はあるが論理的でない人がある。
- (5) 企画力があり、かつ、行動力がある人は論理的である。

[No.37] A～Eの5人が身長を測定した。前回測定したときは高い方からA、B、C、D、Eの順に1センチずつ違った。今回の測定では、8、7、6、5、4センチ身長が伸びており、Aは1番ではなくなり、Dは4番から2番になった。今回も5人の身長が1センチずつ違うとすると、確実にいえるのはどれか。

- (1) Aは、5センチ背が伸びた。
- (2) Bは、8センチ背が伸びた。
- (3) Cは、4センチ背が伸びた。
- (4) Dは、7センチ背が伸びた。
- (5) Eは、6センチ背が伸びた。

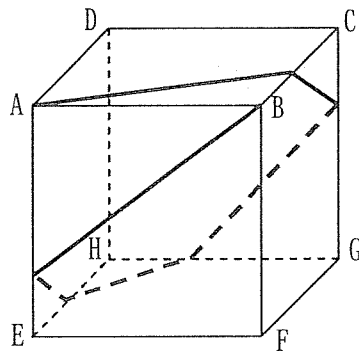
[No.38] A～Eの5人の男女が誕生日プレゼントとして、本、CD、ぬいぐるみ、花、アルバムの5種類のうち、それぞれ異なる種類のものを1つずつ購入した。また、プレゼントのほかにバースデーカードを購入した者もいる。誰が何を購入したかについて、次のア～キのことが分かった。

- ア Aはぬいぐるみかアルバムを購入した。
  - イ Bは男性で、プレゼント以外にバースデーカードを購入した。
  - ウ 5人の中に女性は2人おり、それぞれCDか花を購入した。
  - エ Dはプレゼントだけを購入した。
  - オ Eは本かぬいぐるみを購入した。
  - カ バースデーカードを購入した人は男性、女性それぞれ1人であった。
  - キ 本とバースデーカードを購入した人がある。
- 以上から判断して、確実にいえるのはどれか。

- (1) Aはアルバムを購入してバースデーカードは購入しなかった。
- (2) Bはぬいぐるみを購入した。
- (3) Cは花とバースデーカードを購入した。
- (4) DはCDを購入した。
- (5) Eは本を購入した。

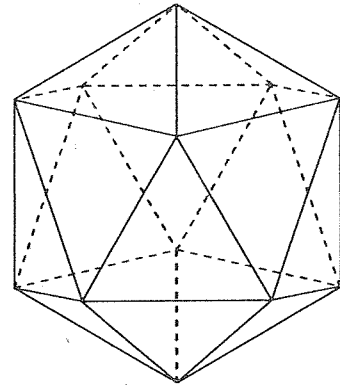
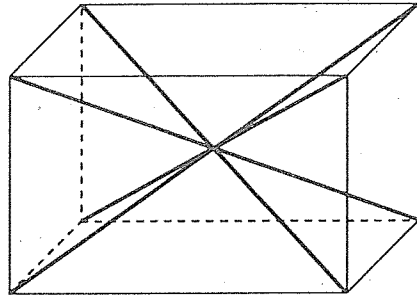
[No.39] 次の図のような、1辺の長さが5cmの立方体の頂点Aから出発して、すべての面をとおり頂点Bに到達するように線で結んでいくとき、その長さが最短になるときの値として、正しいのはどれか。

- (1)  $10\sqrt{3}$  cm
- (2) 18cm
- (3)  $10\sqrt{6}$  cm
- (4) 25cm
- (5)  $30\sqrt{2}$  cm



[No.40] 次の図のような直方体について、直方体の内部を通る対角線は全部で4本引くことができる。同様に正二十面体の内部を通る対角線の本数として、正しいのはどれか。

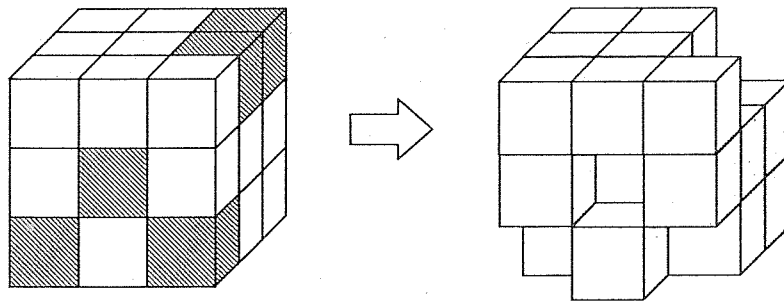
- (1) 24本
- (2) 30本
- (3) 36本
- (4) 48本
- (5) 66本



[No.41] 1辺の長さが1cmの小立方体27個を用いて次の図のような $3\text{cm} \times 3\text{cm} \times 3\text{cm}$ の大立方体を作った後、図の斜線部分の小立方体5個を取り除いた。このようにしてできた立体の表面積として、正しいのはどれか。

ただし、小立方体を取り除いても崩れないものとする。

- (1)  $50\text{cm}^2$
- (2)  $52\text{cm}^2$
- (3)  $54\text{cm}^2$
- (4)  $56\text{cm}^2$
- (5)  $58\text{cm}^2$



[No. 4 2] ある学校の今年の日本史と世界史の選択者の人数を調べたところ、日本史は昨年より4%減り、世界史は昨年より10%増えたため、全体では8人増えた。昨年日本史と世界史の選択者の人数の比が5:4であるとする、今年日本史の選択者の人数として正しいのはどれか。

- (1) 192人
- (2) 194人
- (3) 196人
- (4) 198人
- (5) 200人

[No. 4 3] 縦4m、横3mの長方形の床面に、1辺の長さが5cmの正方形のタイルを隙間なく敷き詰めた。その後、その床面に対角線を1本だけ引いたとき、この対角線が通過するタイルの枚数として、正しいのはどれか。

ただし、対角線の幅は無視できるものとする。

- (1) 96枚
- (2) 100枚
- (3) 108枚
- (4) 112枚
- (5) 120枚



[No.4 4] 1～6の目が打ってあるサイコロ1個を振って、出た目が1、2、3であれば+1点、出た目が4、5であれば+3点、出た目が6であれば-1点というゲームを行った。3回サイコロを振って得点が+3点となる確率として、正しいのはどれか。

(1)  $\frac{1}{6}$

(2)  $\frac{1}{8}$

(3)  $\frac{2}{9}$

(4)  $\frac{7}{24}$

(5)  $\frac{13}{72}$

[No.4 5] AがX町とY町の間をジョギングで往復することにした。X町を出発してから10分後にBはAが財布を忘れたことに気づきX町から90m/分の速さで追いかけていったところ、Y町まで残り $\frac{1}{4}$ の地点で追いついて財布を渡した。Aはそのままの速さでY町まで行って折り返し、復路において往路よりも分速100m速く走り、15分でX町に着いた。Aの往路の速さとして、正しいのはどれか。

(1) 30m/分

(2) 40m/分

(3) 50m/分

(4) 60m/分

(5) 70m/分

[No.46] 文房具店で、1本の価格がそれぞれ60円の鉛筆と、120円のボールペンと、140円のシャープペンシルを合計30本購入して全部で3,420円を支払った。購入した本数はシャープペンシルが最も多く、鉛筆が最も少なかったことがわかっているとき、購入した鉛筆の本数として、正しいのはどれか。

- (1) 7本
- (2) 8本
- (3) 9本
- (4) 10本
- (5) 11本

[No.47] 次の計算式において、A～Hは1～9のいずれかの数字であり、異なる文字は異なる数字を表す。H=5ということがわかっているとき、AとFに入る数字の組合せとして、正しいのはどれか。

- |     |   |   |             |
|-----|---|---|-------------|
|     | A | F | A B C D     |
| (1) | 3 | 2 | E F C B     |
| (2) | 3 | 4 | + ) A 0 0 0 |
| (3) | 3 | 6 | G G 0 C H   |
| (4) | 4 | 2 |             |
| (5) | 4 | 7 |             |

[No.48] 寿司屋で食事をしたところ、代金は13,000円であった。財布の中には一万円札が1枚、五千円札が2枚、千円札が8枚、五百円硬貨が2枚、百円硬貨が7枚、五十円硬貨が4枚、十円硬貨が10枚ある。おつりが出ないように、13,000円支払う方法の数として、正しいのはどれか。

- (1) 32通り
- (2) 33通り
- (3) 34通り
- (4) 35通り
- (5) 36通り

[No.49] 次の表は、平成11年から20年までの累計で保護観察対象者の保護観察開始時の居住状況別構成比を、刑事処分歴別にまとめたものであるが、この表から正しくいえるのはどれか。

保護観察対象者の保護観察開始時の居住状況別構成比

(平成11年～平成20年の累計)

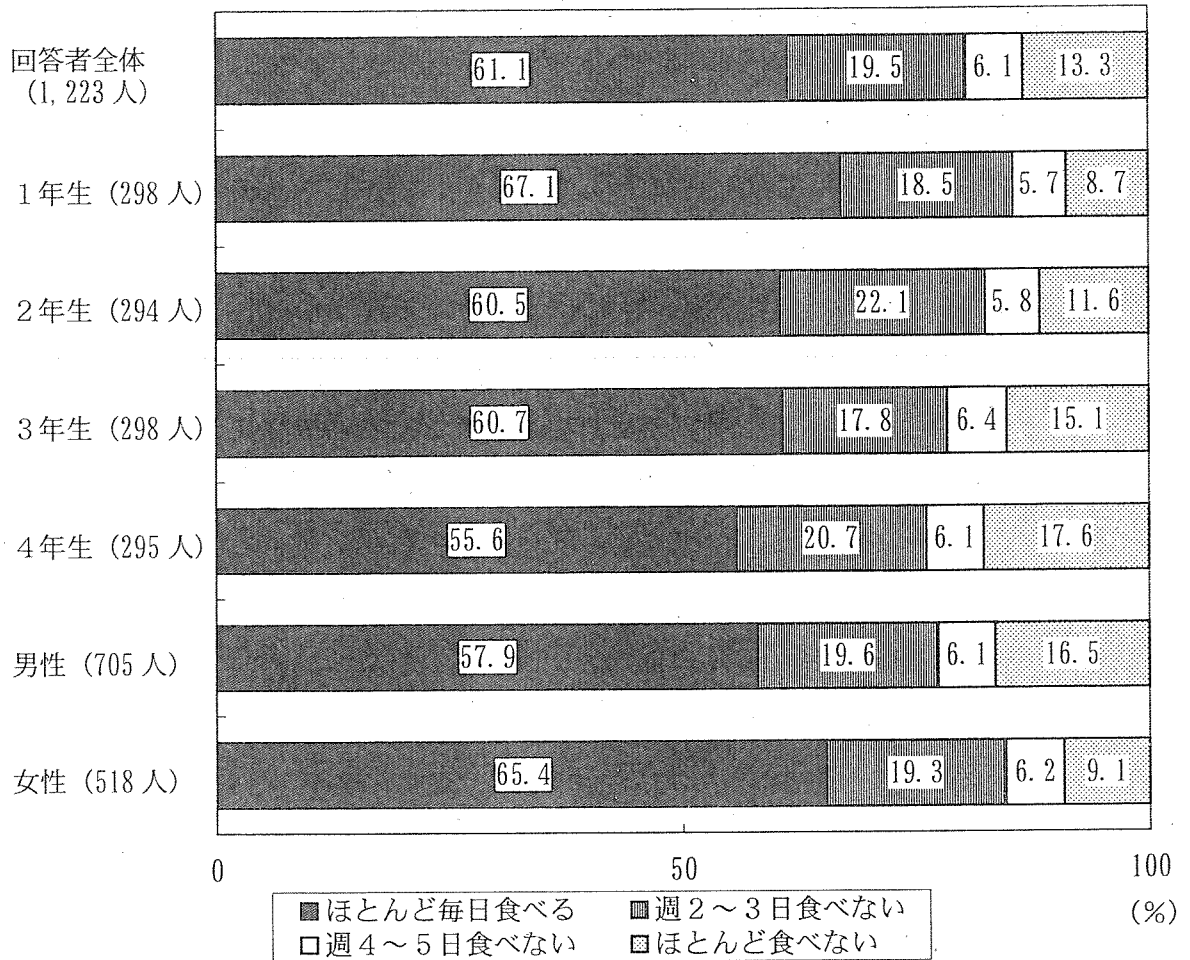
保護観察開始時の 居住状況(単位：%)	保護観察対象者						
	仮釈放者			保護観察付執行猶予者			
	刑事処分歴	実刑前科あり	その他前科あり	前科なし	実刑前科あり	その他前科あり	前科なし
配偶者と同居		16.6	16.1	14.7	26.4	21.9	11.5
両親と同居		15.1	26.1	26.5	6.4	20.7	30.9
父母のいずれか一方と同居		16.4	21.4	18.0	10.5	17.1	23.0
更生保護施設		33.9	20.4	13.9	8.5	4.8	5.3
雇主宅		2.9	1.6	0.9	2.8	1.9	1.8
単身		2.5	2.4	1.9	29.5	20.3	14.4
その他		12.6	12.0	24.1	15.9	13.3	13.1
合計人数(単位：人)		64,096	55,001	30,900	4,035	21,793	22,126

- (1) 仮釈放者全体の人数は、保護観察付執行猶予者全体の人数の4倍を超えている。
- (2) 両親と同居する実刑前科ありの者の人数をみると、仮釈放者は保護観察付執行猶予者の40倍を超えている。
- (3) 更生保護施設に居住する仮釈放者は、保護観察付執行猶予者全体よりも少ない。
- (4) 仮釈放者全体では、両親と同居する者が最も多い。
- (5) 刑事処分歴のどの区分においても、配偶者と同居する者のほうが、単身で居住する者よりも多い。

[No.5 0] 次の図は、大学生の朝食の摂取状況に関する調査結果をまとめたものである。この図から正しくいえるのはどれか。

大学生の朝食の摂取状況

(内閣府「大学生の食に関する実態・意識調査報告書」より)



※ [注1] 4学年以外の学生もいるため、4学年の合計と回答者全体の人数は一致しない。

[注2] 比率(%)は端数処理した近似値であり、合計は必ずしも100にならない。

- (1) 男性よりも女性のほうが「ほとんど毎日食べる」と回答した人数が多い。
- (2) 「週4~5日食べない」と回答した大学生に占める3年生の割合のほうが、「ほとんど食べない」と回答した大学生に占める3年生の割合よりも大きい。
- (3) 「週2~3日食べない」と回答した1年生から3年生までの合計人数のほうが、「ほとんど毎日食べる」と回答した4年生の人数よりも多い。
- (4) 「週2~3日食べない」と回答した1年生の女性のほうが、「ほとんど食べない」と回答した3年生の女性よりも多い。
- (5) 「ほとんど毎日食べる」と回答しなかった人のうち、仮に40人が「ほとんど毎日食べる」と回答していたら、回答者全体の「ほとんど毎日食べる」の比率は65%を超えている。

【出典一覧】

- [No. 2 6] 「DAILY ENGLISH READING」 (池田書店)
- [No. 2 7] Rigas Doganis 「The Airline Business in the Twenty-first Century」
- [No. 2 8] シュレーディングー「生命とは何か」 (岡小天・鎮目恭夫訳)
- [No. 2 9] 中江 克己「江戸の躰と子育て」
- [No. 3 0] 橋本 典久「2階で子どもを走らせるなっ！」
- [No. 3 1] 千葉 喜彦「からだの中の夜と昼」
- [No. 3 2] 外山滋比古「忘却の整理学」
- [No. 3 3] 後藤 将之「コミュニケーション論」

平成23年度 警視庁男性警察官第2回(I・II・III類)及び女性警察官(II・III類)採用試験

第1次試験 教養試験

正 答

試験実施日 平成23年9月18日(日)

試験区分 男性警察官(I・II・III類)

女性警察官(II・III類)

正答の掲載期間 9月21日(水)から9月27日(火)まで

※この正答は、警視庁情報公開センター及び都庁都民情報ルームでも閲覧することができます。

II類 教養試験 正答 五枝択一式・50題解答・2時間

1 は問題番号、(1) は正答の番号を表す。

1	(3)	2	(4)	3	(5)	4	(2)	5	(5)	6	(3)	7	(3)	8	(1)	9	(4)	10	(3)
---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	----	-----

11	(4)	12	(5)	13	(1)	14	(3)	15	(5)	16	(2)	17	(1)	18	(4)	19	(3)	20	(3)
----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----

21	(2)	22	(5)	23	(4)	24	(2)	25	(4)	26	(5)	27	(4)	28	(2)	29	(1)	30	(4)
----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----

31	(2)	32	(2)	33	(4)	34	(5)	35	(2)	36	(3)	37	(5)	38	(1)	39	(4)	40	(3)
----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----

41	(5)	42	(1)	43	(5)	44	(4)	45	(4)	46	(1)	47	(1)	48	(5)	49	(3)	50	(3)
----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----

# 警察官(Ⅱ類) 国語試験問題

【注意】

平成23年9月18日(日)実施

- 1 試験時間は20分です。
- 2 くずし字や乱雑な字は採点の対象とならないので、楷書で丁寧に記入してください。  
また、旧字体や略字は、誤答となります。
- 3 試験終了後、この問題用紙は持ち帰ることができます。

- 1 次の( )内の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(30問)
  - 2 次の( )内のひらがなを漢字で書きなさい。(30問)
- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| (1) カルタで(諺)を覚える     | (1) (へんげん) 隻語          |
| (2) 子どもを(声高)に叱りつける  | (2) 本会議場の(えんだん)        |
| (3) (誤謬)を正す         | (3) スピードの限界に(いど)む      |
| (4) 豪華(絢爛)          | (4) (ほうよう)力のある人だ       |
| (5) プラカードを(掲)げて行進する | (5) (みわく)的なまなざし        |
| (6) (雪辱)を果たす        | (6) (せっしょう)な仕打ち        |
| (7) 罪を(悔恨)する        | (7) (かんせい)塔から指示を待つ     |
| (8) (咳払)いをして席を立つ    | (8) (むげ)に断るわけにもいかない    |
| (9) 請負工事を(宰領)する     | (9) (しゃしょう)が案内放送を入れる   |
| (10) (早暁)に起きて川辺を歩く  | (10) 財産を(じょうよ)した       |
| (11) 酒色に(耽溺)する      | (11) 事実が(こちょう)されて伝わる   |
| (12) (因循)な議論に終止符を打つ | (12) (はんどうたい)を開発する     |
| (13) (擦過傷)の手当てをする   | (13) 国の(きかん)産業         |
| (14) 産業が(衰微)する      | (14) 新たな(こきゃく)サービスを始める |
| (15) 鉄道を(敷設)する      | (15) 赤い(とりい)が見える       |
| (16) (旋盤)で部品を加工する   | (16) 窓ガラスが(くも)る        |
| (17) 手に(馴染)んだ筆      | (17) 旅の(しょうぞく)を身にまとう   |
| (18) (分婉)の予定日を確認する  | (18) 老いても(そうけん)に暮らしたい  |
| (19) (喉仏)がはっきり見える   | (19) (えいびん)な感覚で見極める    |
| (20) 庭園に(築山)を造る     | (20) (いちぐう)を照らす        |
| (21) (出処)進退を明らかにする  | (21) 大理石に(ちょうこく)する     |
| (22) (貴賓)席に通される     | (22) (とうき)的な事業         |
| (23) (化繊)のシャツ       | (23) 社員の(いあん)旅行        |
| (24) (薄情)なことをする     | (24) ヘリコプターを(かくのう)する   |
| (25) 問題は(忽)ち解決した    | (25) 本に(さくいん)を付ける      |
| (26) 念願がかなって(快哉)を叫ぶ | (26) 春の訪れを待ち(こ)がれる     |
| (27) (頑)なに口を閉ざす     | (27) 規則を(てっばい)する       |
| (28) 急(勾配)を登る       | (28) 敵に(ほうふく)する        |
| (29) (荒涼)とした原野      | (29) (もめん)のハンカチ        |
| (30) (雑菌)を消毒する      | (30) 門下の(いつざい)         |